

優れたICT活用事例を報告

実践研究助成の成果報告会を開催

パナソニック教育財団

彰式も行なわれた。

平成30年度は一般助成（助成期間：1年間、助成金額：50万円）73件と特別研究指定校（助成期間：2年間、助成金額：150万円）4

1974年（昭和49）助成を行なっている。

年）より、学校現場の 実践研究を支援することを目的に行なわれてきた（公財）パナソニック教育財団（東京都港区・小野元之理事長）の助成制度。同制度の実践研究助成成果報告会が8月2日インテックス大阪で行なわれた。今年で44回目をむかえる同制度はICTを効果的に活用して、教育内容および、教育方法の改善や充実に取り組む実践的研究に対して 1974年（昭和49）助成を行なっている。成果報告会では、小野理事長や来賓の挨拶の後、第42回の特別研究指定校・特別指定校（小学校3校、中学校1校、高等学校1校、特別支援学校1校）の計6校、高等学校1校、特別支援学校1校の計6校、中等学校1校、特別支援学校1校、特別支援学校1校の計6校の成果報告が行われた。担当教員による実践報告の後、アドバイザーである研究者から活動の総括が行われた。当日は成果報告会の他に、勉強会や第43回一般助成の優秀団体表彰式も行なわれた。

会が8月2日インテックス大阪で行なわれた。

担当教員による実践

■問い合わせ（公財）

今年で44回目をむかえる同制度はICTを効果的に活用して、教育内容および、教育方法の改善や充実に取り組む実践的研究に対して 1974年（昭和49）助成を行なっている。成果報告会では、小野理事長や来賓の挨拶の後、第42回の特別研究指定校・特別指定校（小学校3校、中学校1校、高等学校1校、特別支援学校1校）の計6校、高等学校1校、特別支援学校1校の計6校の成果報告が行われた。担当教員による実践報告の後、アドバイザーである研究者から活動の総括が行われた。当日は成果報告会の他に、勉強会や第43回一般助成の優秀団体表彰式も行なわれた。

効果的に活用して、教育内容および、教育方法の改善や充実に取り組む実践的研究に対して

お問い合わせ（公財）

今年で44回目をむかえる同制度はICTを効果的に活用して、教育内容および、教育方法の改善や充実に取り組む実践的研究に対して

お問い合わせ（公財）

効果的に活用して、教育内容および、教育方法の改善や充実に取り組む実践的研究に対して

お問い合わせ（公財）



「かく」学習活動に注目した、広島市立藤の木小学校の報告
（アドバイザー：東京学芸大学准教授 高橋純氏）

ホームページ＝<http://www.pnf.or.jp>